

川越町若者会議

報 告 書

令和 7 年 7 月

川 越 町

目 次

I	若者会議に向けた企画	1
II	若者会議の開催記録	3
III	若者会議のまとめ	30

I 若者会議に向けた企画

1. 目的

第7次川越町総合計画後期基本計画及び第3期川越町総合戦略の策定に向けて、若者の目線、若者ならではの発想で、川越町の強みをさらに強く、弱みを補うための提案、若者にとって暮らしたいまち、働きたいまちにするために、取り組むべきことなどのアイデアなどを把握することを目的に、四日市大学の吉川ゼミの学生を対象に若者会議を開催した。

なお、四日市大学と川越町は包括協定を締結しており、それぞれが若者会議を実施する目的は次の通りとなっている。

四日市大学：実践的な地域づくりを学ぶ機会を学生に提供し、若者のアイデアを川越町へ提案する。
川 越 町：第7次総合計画後期基本計画、第3期総合戦略の策定や推進に学生のアイデアを取り入れる。

2. 開催概要

- ①期 間：令和7年4月～7月
- ②日 程：毎週木曜日（2限目 10:50～12:20）
- ③会 場：四日市大学、川越町役場
- ④人 数：吉川ゼミ（2年生 5人（全員男性））
- ⑤内 容：

その1 現状把握

- 学生に川越町のまちの現状を知ってもらう
 - ・バス見学、町の概況、データの把握

その2 政策学習

- 学生が総合計画や公共政策を学ぶ（町職員等によるレクチャー）

その3 グループワーク（ワークショップ）

- 川越町の強み・弱み（魅力など）を考える。

- 若者にとって暮らしたいまち、働きたいまちとは何か？
(どんなまちが魅力的か?)

- 学生が川越町でできる取組アイデアを考える。

- (イベント、商品開発、町内の子どもとの関わり、高齢者との関わり)

- 町長ほか、幹部職員へのプレゼン（中間発表、最終発表）

その4 トライアル

- 学生のアイデアを実験的にチャレンジしてもらう。

3. スケジュール

回	日程	プログラム	会場
第1回	4月 17 日	①オリエンテーション(自己紹介、趣旨説明) ②川越町のまちの概況説明(総合計画など) ③町内を見学するスポットなどの検討 ④見学スポットの発表 ⑤今後に向けて	大学
第2回	4月 24 日 9時半～14時	①町内見学 ・四日市大学⇒川越町内⇒役場⇒川越町内⇒四日市大学 ②大学に戻って町内見学のフィードバック座談会 (印象に残ったこと、場所、その理由) ③今後に向けて	役場 ・ 大学
第3回	5月 15 日	«ワークショップ» ・個人ワーク⇒2～3人ワーク⇒全体ワーク ①若者にとって暮らしたいまち、働きたいまちは何か? ②発表 ③今後に向けて	大学
第4回	5月 29 日	«ワークショップ» ・個人ワーク⇒2～3人ワーク⇒全体ワーク ①川越町を暮らしたい、働きたいまちにするために取り組むべきこと ②取組アイデアのテーマの絞り込み ③発表 ④今後に向けて	大学
第5回	6月 12 日	«ワークショップ» ①川越町を若者にとって暮らしたいまち、働きたいまちにするために取り組むべき事業アイデアの検討 ②事業アイデアの絞り込み ③今後に向けて	大学
第6回	6月 26 日	«ワークショップ» ①TikTok を使ったプロモーションを軸にプロジェクトを考える! ②発表 ③今後に向けて	大学
第7回	7月 10 日	①提案書のとりまとめ ②プレゼンの練習	大学
第8回	7月 24 日	①町長等へのプレゼン ②意見交換	役場

II 若者会議の開催記録

1. 第1回若者会議

第7次川越町総合計画後期基本計画の策定に向けて

第1回 川越町若者会議

日 時 :令和7年4月17日(木曜日)10:50~12:20

場 所 :四日市大学 135教室

【本日のプログラム】

10:50 (10分)	① オリエンテーション ★若者会議の趣旨説明 ★全員の自己紹介
11:10 (10分)	② 川越町の概況と総合計画について ★町より説明 «町の概況と施策»
11:20 (40分)	③ 町内の見学スポットを考えてみよう！ ～2人1組となって話そう～ 問1 川越町でどのようなことを知りたいか？ 問2 どのような場所を見学したいか？
12:00 (15分)	④ 町内の見学スポットの発表！ ★みんなで考えた見学したい場所などを発表
12:15 (5分)	⑤ 今後に向けて ★次回の案内
12:20	終了



第1回川越町若者会議のまとめ

1. 川越町で知りたいこと、見学したい場所

- ・近鉄川越富洲原駅
- ・川越町役場
- ・高松海岸（バーベキューができるところ）
- ・J E R A海釣桟橋
- ・川越町総合運動場
- ・川越緑地公園（テラ46）
- ・ラウンドワン
- ・クラシックハウスビンテージ
- ・あいあいセンター
- ・水路（鯉放流）
- ・朝日博物館
- ・自然を感じられるところ
- ・川越町で一番栄えている地域
- ・夜景スポット
- ・名物
- ・オシャレなカフェ
- ・屋台・祭り

2. 昼食場所

- とも舎、またはサガミ

3. 見学ルート・行程

時間	内容
9:30	四日市大学出発
9:45	いなばポートライン
10:00	ヴィンテージ
10:40	津波避難タワー・川越緑地公園・総合体育館・高松海岸
11:00	総合センター(あいあいホール)
11:30	川越町役場
12:10	川越富洲原駅
12:15	とも舎
13:00	川越富洲原駅出発
13:20	四日市大学～1日の振り返り

2. 第2回若者会議

第7次川越町総合計画後期基本計画の策定に向けて

第2回 川越町若者会議

日 時 : 令和7年4月 24 日(木曜日)9:30~14:10

行 程 :

~09:30 集合・バス乗車 (四日市大学 ロータリー付近)

09:30 バス出発

09:45 四日市・いなばポートライン (車中見学)

10:00 Classic House VINTAGE (ヴィンテージ宮田自動車株)

10:40 町内見学 (車中見学)

- ①津波避難タワー
- ②テラ46・川越緑地公園
- ③総合体育館・運動場
- ④高松海岸

11:00 川越町総合センター (川越町あいあいホール) (下車)

11:30 川越町役場 (下車)

- ・役場内を散策

12:15 昼食 (@とも舎)

- ・近鉄川越富洲原駅から徒歩でお店に向かいます。

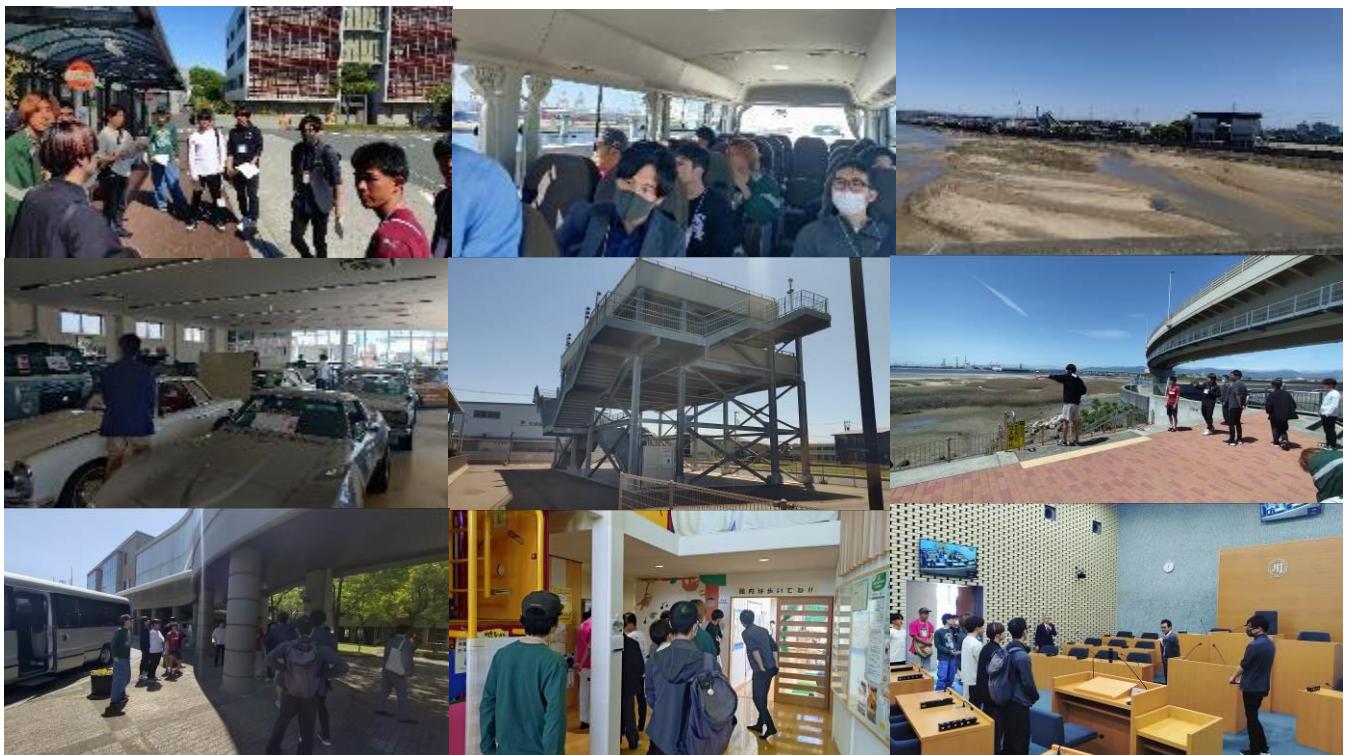
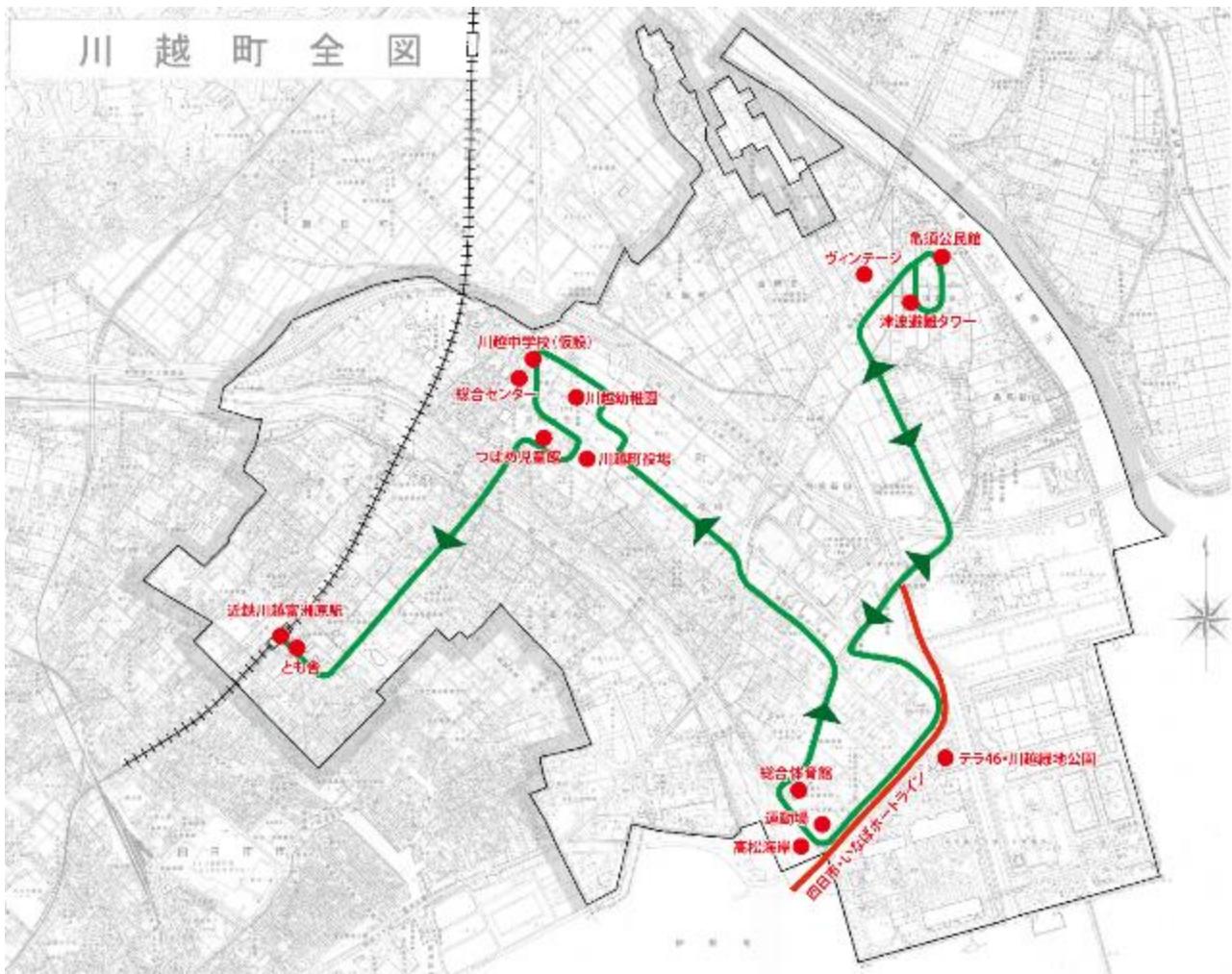
13:00 川越富洲原駅 出発

13:20 四日市大学 135教室

- ・1日を振り返って、「①川越町の中で印象に残った良い点とその理由」、「②川越町の中で気になった悪い点とその理由」、「③今後検討していきたいテーマ（分野）」などを一人ひとり発表！

14:00 閉会

■行程・ルート





川越町の見学の振り返りのまとめ

1. 川越町の中で印象に残った良い点

キーワード	カード
子どもの施設が多く、子育て世代の住民にとって良い	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの受入れ先が多い
児童館やあいあいホールなど、住民の交流の場がある	<ul style="list-style-type: none"> 児童館、文化ホールなどの交流の場があるので、地域の活性化につながっていることを感じた。
子どもや子育てにやさしい。高齢者の集まる場がある	<ul style="list-style-type: none"> 子ども、子育てが考えられている点 高齢者が集まって何かをしている点
子育てしやすそう	<ul style="list-style-type: none"> 児童施設があって子育てしやすそう
交流の場があり、住民の関係が良さそう	<ul style="list-style-type: none"> 住民の関係がいい
道路がきれいで広い フリーWi-Fiがある	<ul style="list-style-type: none"> 道路がきれいで広い。そのため、走りやすそうな印象
道路がきれいで、自転車もバイクも快適	<ul style="list-style-type: none"> 道路がきれい。ガタガタ、不自然な盛り上がりがなく走りやすい
コミュニティの形成 高齢者の居場所がある（地域全体でどうかはわからないが・・・）	<ul style="list-style-type: none"> 老人会のイベントがあり、コミュニティができあがっているのは良かった
フリーWi-Fi、交番、避難タワー、施設も多く利便性が高い	<ul style="list-style-type: none"> 交番、避難タワーがあり、住む人の安全性を考えている 施設が集中していて利便性が高い
気分転換できる	<ul style="list-style-type: none"> 体を動かせる場所がある（バスケットコート、ランニングコース、体育館） ゆったりできる場所がある
買い物、子育てしやすく暮らしやすい	<ul style="list-style-type: none"> 色々な目線からみて暮らしやすい

2. 川越町の中で気になった悪い点

キーワード	カード
公園が少なく、外で遊べる場があると良い 大きな公園など、目玉になるようなものがほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・公園があまりない ・観光客目線で見たら、もう少し目玉となるような場所や遊び場がほしい
遊び場、ショッピングモールなどの遊び場 ふれあいバスの増便を！	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶ場所、買い物する場所が少ない (公園やショッピングモールなど) ・ふれあいバスの本数をもっと増やした方が良いと思った
静かな印象。電子看板があると良い	<ul style="list-style-type: none"> ・静かな印象だったので、電子看板とかを立てたらいいと思う(看板では町のイベントなどを紹介する)
津波が不安で、被害も大きそう	<ul style="list-style-type: none"> ・海が近いため、津波などの被害が大きい点
津波避難タワーが少ない。高齢者には階段がキツイ。小さな避難施設をいくつか作っては？	<ul style="list-style-type: none"> ・津波避難タワーの少なさ。 ・移動手段の不満
避難しやすい道づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・西へ行く道路を広げるか、作ってほしい。避難する時、西の高所へみんなが行くと渋滞すると思ったから
避難できる場が足りない	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな施設が集中していて、避難する際に近くに避難場所がない可能性がある
児童館や幼稚園の周りの道はスピードハンプの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館、幼稚園の前の道にスピードハンプがほしい。ストレートで飛ばして走る人がいるかも
駅の駐輪場が狭い	<ul style="list-style-type: none"> ・駅の駐輪場がパンパンで広げたい
地域だけが楽しめる祭りになっているので、多くの人を呼べるフェスを！	<ul style="list-style-type: none"> ・地域だけの祭りが多いため、町の祭り、フェスなどを増やす
10月、11月にしか行事が無い。季節ごとにイベントを！	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの楽しい行事を増やしていく(例：夏に花火大会)

3. 今後検討していきたいテーマ（分野）

キーワード	テーマ	名前
観光・暮らし	川越町を観光地として伸ばすか? 暮らしやすさを伸ばすか?	石原 滉太朗
イベント	多くの人を呼べて、川越町のいい所を知ってもらう	入江 寛
	川越町だけしかできないような季節イベントをして盛り上げていく	高辻 裕叶
防災イベント	防災とイベントを合わせたものを開催したいと思った。 避難タワーを避難する時以外の有効活用	加藤 銀汰
観光振興	観光客が来るまちをつくる。 目に留まるものを作る。三重県 NO.1 のものを!	阿部 真ノ佑
来訪者調査	何を目的として来ているのかを知る	関口 拓海
住みよい魅力あるまち	子育て、ショッピング、交流の場 全世代が住みやすいまちづくり	伊藤 翔斗
	公園やゲームセンターなど、子どもが集まる場所がほしい	出口 大樹
交通安全	通学路の安全 駐車・駐輪の見直し 車がない人にもやさしいまちづくり	新見 直也
防災まちづくり	津波関連の問題解決を軸に、より楽しく暮らしやすいまちを目指す！	岡村 虹輝
	漠然とある津波の不安をどうするか? これから住もうと思っている人に対する宣伝（良い所を伸ばす）	出口 嘉雅

3. 第3回若者会議

第7次川越町総合計画後期基本計画の策定に向けて

第3回 川越町若者会議

日 時 :令和7年5月15日(木曜日)10:50~12:20

場 所 :四日市大学 135教室



【本日のプログラム】

- | | |
|----------------|---|
| 10:50
(5分) | ① はじめに
★本日のプログラムの説明 |
| 10:55
(50分) | ② 若者が暮らしたいまち 働きたいまち とは?
【個人ワーク】 ※シートに記入
問1 大学卒業後、あなたはどこに住み、どのような仕事をしていると思いますか？ その理由は？
【2～3人ワーク】 ※黄色の付箋に記入
問2 理想とする暮らしたいまちには何が必要ですか？
【2～3人ワーク】 ※青色の付箋に記入
問3 理想とする働きたいまちには何が必要ですか？
【2～3人ワーク】 ※赤色の付箋に記入
問4 Uターンを促進するためには何が必要ですか？ |
| 11:45
(25分) | ③ 若者にとって暮らしたいまち 働きたいまちをまとめよう！
【全体ワーク】
★これまでにみんなで考えたアイデアをもとに、「若者にとって暮らしたいまち 働きたいまち」をまとめよう！ |
| 12:10
(5分) | ④ 発表！
★「若者にとって暮らしたいまち 働きたいまち」を発表 |
| 12:15
(5分) | ⑤ 今後に向けて
★まとめ
★次回の案内 |
| 12:20 | 終了 |

第3回 川越町若者会議のまとめ

～若者にとって暮らしたいまち 働きたいまち～

1. 大学卒業後、あなたはどこに住み、どのような仕事をしていると思いますか？

シートの内容

【住む場所】

- ・雷が少ないところ、静かな所、家賃が安いところ、田舎でも良い

【仕事内容】

- ・家から30分以内で通勤できる会社

【暮らしのイメージ】

- ・休日は家でゆっくり身体を休める

【住む場所】

- ・東海地域で、何かあった時に頼れる家族が近くにいるところ、都会

【仕事内容】

- ・1時間以内で通勤できる公務員（無駄な通勤時間を無くしたい）

【暮らしのイメージ】

- ・休日は1時間以内のところにある映画館でゆっくり過ごす

【住む場所】

- ・バリアフリーの一戸建て、親の家から近いところ（同居はしない）、都會に近いところ（千葉、埼玉、神奈川）、最寄り駅から徒歩10分以内

【仕事内容】

- ・通勤に時間をかけず、効率よく仕事がしたい。

【暮らしのイメージ】

- ・休日は1時間以内のところにあるアウトレットなどで買い物

2. 理想とする暮らしたいまちには何が必要ですか？

キーワード	カード
スーパーがあること	・スーパー、ホームセンターなどが近いところ、多いところ
	・何でも揃う大きめのスーパーがあること
	・スーパーがあると、雇用の場にもなる
静かであること	・大通りから離れた住宅街
静かさと賑やかさのメリハリがあること	・静かさとぎやかさ（イベント）のメリハリがあったら暮らしやすい
その他	・歩いて暮らせるまち（車前提のまちよりも） ・自転車やバイクで買い物に行けると良い。

3. 理想とする働きたいまちには何が必要ですか？

キーワード	カード
交通アクセスが良いこと	・道路のアクセスの良さ
	・駅が近くにある
公共交通が充実していること	・交通手段が整っている
	・バスや電車がある
職が多様化していること	・職のジャンルの豊富さ

4. Uターンを促進するためには何が必要ですか？

キーワード	カード
有名な大きな会社があること	・大きな会社（日本を代表する名の知れた楽天、Amazonなどの会社があれば）
まちにある企業を知ってもらうこと	・企業の魅力を知ってもらう（子どもの時から知つてもらえるようにする）
起業しやすいまちであること	・起業家の誘致 ・スタートアップ支援を行う
大学や企業の誘致	・研究機関や大学を作る、誘致する。 ・企業を誘致する。
まちの宣伝・広告を行う	・宣伝・広告を増やす

■まとめ ~若者にとって暮らしたいまち 働きたいまち~

- アクセスが良くて、職が豊富
- 大きなショッピングモール（複合施設）がある
- にぎやかな街 = 遊ぶところが多い

4. 第4回若者会議

第7次川越町総合計画後期基本計画の策定に向けて

第4回 川越町若者会議

日 時：令和7年5月29日(木曜日)10:50～12:20

場 所：四日市大学 135教室



【本日のプログラム】

10:50

(5分)

① はじめに

★本日のプログラムの説明

10:55

(35分)

② 川越町を暮らしたい、働きたいまちにするために取り組むべきことを考えよう！

【2～3人ワーク】

【テーマ案】

- ・防災、交通安全、道路・交通、観光、魅力づくり、にぎわいづくり、しごとづくり、まちのプロモーション など

11:30

(40分)

③ 取り組みテーマ・アイデアをまとめよう！

【全体ワーク】

12:10

(5分)

④ 発表！

★「川越町を暮らしたい、働きたいまちにするための取り組みのテーマとアイデア」を発表

12:15

(5分)

⑤ 今後に向けて

★まとめ

★次回の案内

12:20

終了

第4回 川越町若者会議のまとめ

～川越町を暮らしたい、働きたいまちにするための取り組み～

■川越町を暮らしたい、働きたいまちにするための取り組み

キーワード	補足	①テーマ・タイトル	②具体的な取組内容
プロモーション	SNS、ポスター、広告の活用 ※SNSで花火大会をやることを宣伝する。 ※複合イベント(フリーマーケットとフェス・ライブ)なども宣伝する	プロモーション まちのプロモーション(SNSでまずは知つてもらう)★ ネット、ホームページ★	<ul style="list-style-type: none"> 不動産会社と協力して引っ越しの説明会や広告をする まずは若者にこんないい場所があるということを知つてもらう SNSに川越町のいいところを載せて行ってみたいと感じさせる 空き家、空き地、空きアパートなどをまとめて、窓口やホームページに載せる。またGoogle広告を出す
魅力づくり		スイーツ★ 魅力づくり 景色 魅力づくり(若者にとってやさしい支援) 仕事 道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> 川越町でしか食べられないスイーツ店を出す、専門店(四日市のだい焼き屋のような) 人気のスポットを作る。10代、20代向けに写真スポットや人気店など 自然が多い所、住宅地が近い所、アクセスが良いで考える スタートアップ支援制度を設ける。若者がありがたく感じる(補助金や空き家提供など) 多様な仕事の選択肢。地場産業だけでなくIT、リモート、副業可能な職種など 駅前、スーパー、24hタイムズのように駐車場を多く作る

キーワード	補足	①テーマ・タイトル	②具体的な取組内容
観光		観光イベント	<ul style="list-style-type: none"> 名古屋から近いという長所を武器に、バスなどを出してツアーみたいなものを行う。 若い人が来たいと思えるツアーにしたいから、少し知名度のある人を使ったりする
		観光(祭りなど) ★	<ul style="list-style-type: none"> 観光客に「また来たい」と思わせる。自然や文化を全国に広げる
イベント		フェス	<ul style="list-style-type: none"> 海岸とか広い場所で、音楽・フードのイベントを開催し、全国の人が来てくれる
		花火★	<ul style="list-style-type: none"> 立ち入り禁止にしている高松海岸で夏に花火を上げる。 解禁する夏だけで(熊野大花火大会のような)
		イベント	<ul style="list-style-type: none"> 東京ピックサイトのような企業、色々な商品が集まるものを開催(見本市)
施設	※複合施設とイベントを合わせる。 ※無料ライブなど	若者がやるスポーツ施設★	<ul style="list-style-type: none"> 場所はどこでも大丈夫 BMXやスケボーなど
		複合施設	<ul style="list-style-type: none"> 休日1日そこで遊べる施設にする 雇用の場にもなる

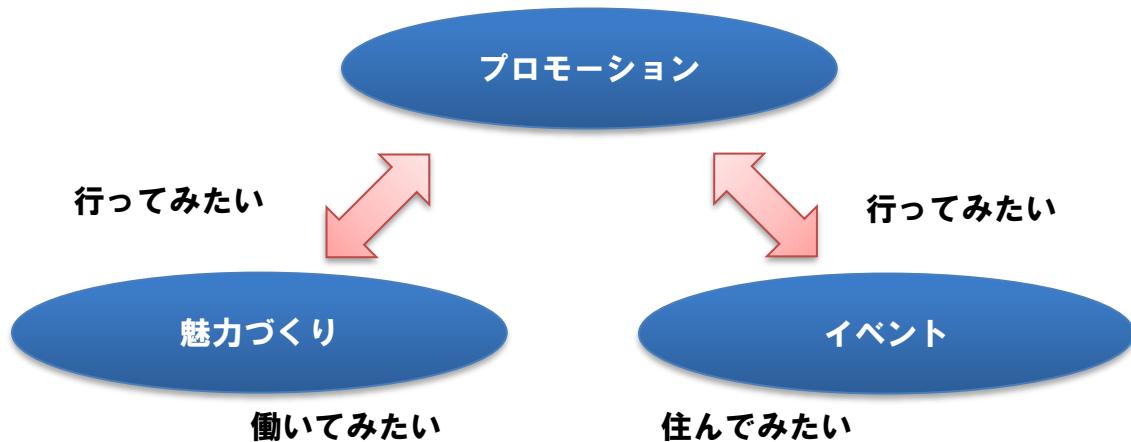
■まとめ 今後の取り組みテーマ~

キーワード	カード
プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> 川越町を知ってもらうため、SNS、ポスター、広告などを行う 複合イベント(フリーマーケットとフェス・ライブ)なども宣伝する
魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> わざわざ行きたくなるスイーツを開発する(川越町に行くきっかけづくり) カフェ 映える特産品づくり(デッカイ蒲鉾(インパクトが大きいもの))
イベント	<ul style="list-style-type: none"> 来てもらうためのイベント 有名人(アイドル)と一緒にまちを巡るツアーを行う 複合施設で無料のライブを開催する

キーワード	カード
	<ul style="list-style-type: none"> ・高松海岸で花火大会を開催する ・ふれあい祭りにアイドルを呼ぶ
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・BMX やスケボーなどの施設を整備する ・大きなグラウンド（プロスポーツを呼べる競技場があると）
起業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家などを格安で貸し出す ・スタートアップ支援など、起業しやすい環境を作る

■今後の検討テーマ

まず川越町を知ってもらう



5. 第5回若者会議

第7次川越町総合計画後期基本計画の策定に向けて

第5回 川越町若者会議

日 時 :令和7年6月12日(木曜日)10:50~12:20

場 所 :四日市大学 135教室

【本日のプログラム】

10:50

(5分)

① はじめに

★本日のプログラムの説明



10:55

(35分)

② 川越町を暮らしたい、働きたいまちにするために取り組むべきことを考えよう！

【2~3人ワーク】

【テーマ案】

- ・防災、交通安全、道路・交通、観光、魅力づくり、にぎわいづくり、しごとづくり、まちのプロモーションなど

11:30

(40分)

③ 取り組みテーマ・アイデアをまとめよう！

【全体ワーク】

12:10

(5分)

④ 発表！

★「川越町を暮らしたい、働きたいまちにするための取り組みのテーマとアイデア」を発表

12:15

(5分)

⑤ 今後に向けて

★まとめ

★次回の案内

12:20

終了

第5回 川越町若者会議のまとめ

「川越町を若者にとって暮らしたいまち、働きたいまちにするための事業アイデア」

テーマ	魅力づくり
テーマの理由	<ul style="list-style-type: none"> ◆どのようなスイーツを開発するか？(味、見た目)…「地球グミ」のようなイメージ ◆そのスイーツを作ってくれる店があるか？
目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆川越町と言えば「これ！」となるものを作り、有名になる。 ◆店を開き、行列ができたら…
事業アイデア	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業名 2. 事業内容 <ol style="list-style-type: none"> ①いつ？ ②どこで？ <ul style="list-style-type: none"> ・川越町で ③誰を対象に？ <ul style="list-style-type: none"> ・若者～ ④どのような方法で何をするのか？ <ul style="list-style-type: none"> ・小、中学校などで試食会を開く ・意見を聞く 3. 事業成果(どのようになったら成功か？) <ul style="list-style-type: none"> ・若者の心を掴んだら

テーマ	スポーツ・イベント(音楽イベント)
テーマの理由	<ul style="list-style-type: none"> ◆スポーツも、イベントもどちらも若者が好むので、スポーツは固定客を作る、イベントは外から呼び寄せることができる
目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆暮らしたいまちであるとともに、行きたいまち
事業アイデア	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業名 2. 事業内容 <ol style="list-style-type: none"> ①いつ？ ②どこで？ <ul style="list-style-type: none"> ・若者(でも高齢者も来てもらえるように…) ③誰を対象に？ <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツもできる複合施設でイベントを行う。 ④どのような方法で何をするのか？ <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツもできる複合施設でイベントを行う。

	<p>3. 事業成果(どのようになったら成功か?)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントで新しい人を呼び込んで、イベント目的以外でも行きたいと思えるようになる。
--	--

テーマ	プロモーション
テーマの理由	<ul style="list-style-type: none"> ◆まずは知ってもらう ◆川越のいいところをアピールする ◆来てもらうきっかけづくり
目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆町外、県外から人を増やす ◆「〇〇で知ってきました！」という人を少しでも多くする
事業アイデア	<p>1. 事業名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TikTok で若者の心をわしづかみ！！ <p>2. 事業内容</p> <p>①いつ？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み前や夏休み中など、中高生に時間がある期間 <p>②どこで？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川越町内 <p>③誰を対象に？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSをよく使う若者 <p>④どのような方法で何をするのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TikTok アカウントを作り、魅力を発信(川越のまち、ひとの発信) ・川越電力館や高松海岸などを載せたりする。 <p>3. 事業成果(どのようになったら成功か?)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少しでも若い人が「SNSを見てきました！」と言って来てくれたらしい。 ・まずは知ってもらう

テーマ	観光イベント
テーマの理由	<ul style="list-style-type: none"> ◆川越を知ってもらえるきっかけを作る ◆過ごしやすい場所だと知ってもらう
目標	
事業アイデア	<p>1. 事業名</p> <p>2. 事業内容</p> <p>①いつ？</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・春などのあたたかい時期 ②どこで? ・川越緑地公園 ③誰を対象に? ・親子 ④どのような方法で何をするのか? ・小さい子やお母さん世代に刺さるような人と遊べるイベントを行う <p>3. 事業成果(どのようになったら成功か?)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川越を知ってもらえて、「すごく過ごしやすい」、「また来たい」と言ってもらえるようにする
--	---

テーマ	就職
テーマの理由	<p>◆町内には、こうした会社があるといったことを県内外の人に知ってもらう(町内の仕事、職場を知ってもらう)</p>
目標	<p>◆川越町に仕事があることを知ってもらい、川越の人口を多くする</p>
事業アイデアその1	<p>1. 事業名 ◆就職説明会</p> <p>2. 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①いつ? ・夏休み、冬休みシーズン ②どこで? ・県内、県外(田舎の方が望ましい、もしくは都会) ③誰を対象に? ・高校生、大学生 ④どのような方法で何をするのか? ・校内や学校の近くで開催する <p>3. 事業成果(どのようになったら成功か?)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人を呼び込め、就職にこぎつける人が出てきたら良い
事業アイデアその2	<p>1. 事業名 ◆宣伝カーを走らせる(ちょうどいい田舎を知ってもらう)</p> <p>2. 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①いつ? ・問わない ②どこで? ・東京、名古屋などの都会

	<p>③誰を対象に？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんな <p>④どのような方法で何をするのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイエースやトラックなどで、人通りの多い場所を通る ・先ほどの就職説明会や、何かのイベントを告知する <p>3. 事業成果(どのようになったら成功か?)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少しでも川越を知ってくれたり、検索してくれたら
--	--

テーマ	<p>プロモーション ～SNSを活用して川越町を知ってもらおー～</p>
テーマの理由	<p>◆桑名市や四日市市等の大きな市と隣接しているけど、「川越町」の認知度が低い (メンバーの中でも知らない) ◆マスコットキャラクターを作つてアピール</p>
目標	<p>◆多くの世代が利用しているSNSで情報発信することで、住民は再度、自分の町を 知つてもらい、町外の人には「川越町」を知つてもらう。 ◆フォロワー数 ○○人</p>
事業アイデア	<p>1. 事業名 ◆ご当地キャラを作つて、川越町をバズらせよう！！</p> <p>2. 事業内容</p> <p>①いつ？ ・令和12年までに</p> <p>②どこで？ ・町内で</p> <p>③誰を対象に？ ・町内外の人</p> <p>④どのような方法で何をするのか？ ・町内外の人にご当地キャラのデザイン案を考えつもらつて、着ぐるみを作成 　①町のホームページや広報で、キャラのデザインとデザインの理由をもらつて選 考する。 　②着ぐるみを作成する ・キャラが町内を歩いたり、ダンス、独自の施策をユニークに発信する。 ・企業とコラボ(尾田栄一郎とコラボ)</p> <p>3. 事業成果(どのようになったら成功か?)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSフォロワー数が町の人口を超える

「川越町を若者にとって暮らしたいまち、働きたいまちにするための事業アイデア」

事業アイデアのまとめ

事業アイデア	票数
スイーツづくり	1票
プロモーション TikTok で発信	2票
スポーツ・音楽イベント	1票
親子で観光イベント	1票
就職説明会	
宣伝カー	
ご当地キャラづくり	3票



■ TikTok を使ったプロモーションを軸にプロジェクトを考える！ ■

○町内のスイーツやお店などを紹介する。（新たなスイーツをどう考え、どう作るのか、アイデア募集なども発信できると）

○町内のイベントを紹介する。（音楽フェス、親子イベントなどの新しいイベントも企画し、情報を発信できると）

○まち・人・しごとを紹介する。（まちの様子、暮らしている人、お店の人、働いている人、会社（採用募集）などを発信する）

○TikTok をご当地キャラが発信しているように・・・

○プレゼンではプロジェクト提案だけでなく、TikTok を使ったプロモーション動画案のイメージも紹介できると良い。

★次回までに、どのようなコンテンツを発信するのか？

～若者に刺さるメッセージで、川越町をバズらせ、若者の心をわしづかみにするようなことや、コンテンツを考えてきてください。～

6. 第6回若者会議

第7次川越町総合計画後期基本計画の策定に向けて

第6回 川越町若者会議

日 時：令和7年6月26日(木曜日)10:50～12:20

場 所：四日市大学 135 教室

【本日のプログラム】

10:50

(10分)

① はじめに

★本日のプログラムの説明

★前回の振り返り



11:10

(5分)

② 提案書のイメージの説明

【構成案】

①はじめに

②若者会議のこれまでの取組経過

③プロジェクト提案

・川越町の課題⇒提案の背景、ねらい、目的⇒テーマ⇒
プロジェクトの内容（取組アイデア）⇒TikTok 動画
イメージ

⇒今後に向けた提案⇒今後の私たちの関わり など

11:20

(55分)

③ TikTok を使ったプロモーションを軸にプロジェクトを考えよう！

【検討内容】

①TikTok を誰に伝えるか？（ペルソナ設定）

②どのようなメッセージを伝えるか？

③どのようなこと、コンテンツをPRするか？

（まちの特徴、スイーツ、しごと、お店の人など）

④どのような動画のストーリーにするか？ など

12:15

(5分)

④ 今後に向けて

★まとめ

★次回の案内

12:20

終了

第6回 川越町若者会議 まとめ

「TikTok を使ったプロモーションを軸にプロジェクトを考えよう！」

①誰に伝えるか？	・主婦や旦那さん ・全国から引っ越しを考えている人。
②どのようなメッセージを伝えるか？	・保育園や幼稚園の設備をアピールする。
③具体的なPR内容	・保育園や幼稚園を利用している人のインタビュー ・保育園や幼稚園の紹介、説明
④動画のイメージ・ストーリー	・保育園や幼稚園を背景で映しながら、ナレーターで紹介する。
他者からのコメント	●ナレーターで紹介するのが良い。 ●旦那向けというのが良い。 ●引っ越しを考えている人をターゲットにするのは人口増加につながって良い。 ●インタビュー形式のものが良い。

①誰に伝えるか？	・四日市市、桑名市、東員町に住む親子 ・男性 28 歳、女性 25 歳、息子5歳 ・趣味はカフェ巡り ・クラウンに乗っている。
②どのようなメッセージを伝えるか？	・イベント、祭りなどに親子で参加して楽しんでもらう。
③具体的なPR内容	・幼稚園や公園などで、色々な店で開発したスイーツを試食することを祭りなどで行い、感想などを聞く。(チョコレートやキャラもののスイーツ)
④動画のイメージ・ストーリー	・スイーツを作る所や店の外観などを紹介する。
他者からのコメント	●四日市に住む5歳の息子を持つ親子 ●イベント、夏祭りなどを紹介できると良い。 ●スイーツの試食会が良い。 ●公園など、公共施設の紹介にもなって良い。イベントに出店するキッチンカーなどもあると良い。

①誰に伝えるか？	・川越の周辺に住む中高生
②どのようなメッセージを伝えるか？	・既にあるものを紹介することで、コストを抑える。 ・紹介してもらうメリット(集客)で、店、イベント側も紹介してもらえるようになる。
③具体的なPR内容	・既にあるもの(店、イベント)の魅力を伝える。 ・公共交通機関からの行き方も紹介。
④動画のイメージ・ストーリー	・動画は 30 秒～60 秒 ・店、イベントの現地 ・出演者は1～2名
他者からのコメント	●中高生をターゲットにしているのが良い。 ●お店などの集客につなげられるのが良い。 ●まち、イベントの魅力、中高生が行きやすい場所というのが良い。また、実際にイベントに行ってもらえると良い。 ●30 秒で紹介し、交通機関などのアクセスもわかるので良い。

①誰に伝えるか？	・桑名市に住む 27 歳女性と3歳の息子 ・夏休みに出掛けれる場所をどこにしようかと考えている。
②どのようなメッセージを伝えるか？	・小さい子の遊び場として、川越電力館テラ 46 という場所があることを伝える。
③具体的なPR内容	・入館料無料 ・温水プールがあり、夏に向いている。 ・色々な工作ができる。 ・特徴のある遊具を紹介する。
④動画のイメージ・ストーリー	・動画は 45 秒くらい ・実際に子どもが遊んでいるところを紹介する。
他者からのコメント	●45 秒がちょうどいい。 ●夏休みのお出掛けを考えるのは良い。 ●遊びに行く場所を親はいつも考えているので良い。 ●入館料無料など、アピールポイントがあるのが良い。

①誰に伝えるか？	・四日市市に住む30歳男性 ・車を持っている。 ・かまぼこ好き
②どのようなメッセージを伝えるか？	・かまぼこが有名で、美味しいということを伝える。
③具体的なPR内容	・かまぼこへのこだわり、作り方を伝える
④動画のイメージ・ストーリー	・有名なかまぼこ屋へ行って、作っているところを撮影させてもらう。 ・1分間の動画
他者からのコメント	●有名なかまぼこ、こだわりなどを知る機会になる。 ●かまぼこ好きを狙うニッチな戦略が良い。 ●製造工程などを見せるのは良い。 ●収益を目指すのは良い。



■ TikTok を使ったプロモーション ■

【ターゲット】

- 四日市、桑名市などに住む、20歳代の若いパパ・ママと子ども（3～5歳）
→休日に親子で遊べるところを探している人

【目的】

- まずは川越町に来てもらうこと。
→休日に親子で楽しめる魅力を紹介する。

【内容】

- 川越町で休日（半日～1日）楽しめる、遊べることを伝える。
- 川越電力館テラ 46 で遊んで、スイーツを食べる様子などを紹介する。
- 「川越で親子が行きたいスポット3選！」
→電力館、スイーツ（お店の外観）、かまぼこ、高松海岸などの中から紹介

【動画の特徴】

- 30～60秒の動画
- 流行の曲をBGMとして入れる。
- 最初にインパクトのある映像を入れる（動画の順番は大事）
- 親子にインタビューする。
- 声優でナレーションができると良い。
- 出演者も大事（町長などが食レポなどで出演する？）

7. 第7回若者会議

第7次川越町総合計画後期基本計画の策定に向けて

第7回 川越町若者会議

日 時 :令和7年7月10日(木曜日)10:50~12:20

場 所 :四日市大学 135教室

【本日のプログラム】

10:50

(10分)

① はじめに

★本日のプログラムの説明

★前回の振り返り



11:10

(50分)

② 提案書をとりまとめよう！

★発表方法、メンバーの役割分担なども含めて検討

11:50

(25分)

③ プрезентーションの練習

★発表(15~20分)

★評価・改善

12:15

(5分)

④ 次回のプレゼンテーションについて

★7月24日(木曜日) 11時~ 川越町役場

12:20

終了



8. 第8回若者会議（成果報告会）

川越町若者会議成果報告会

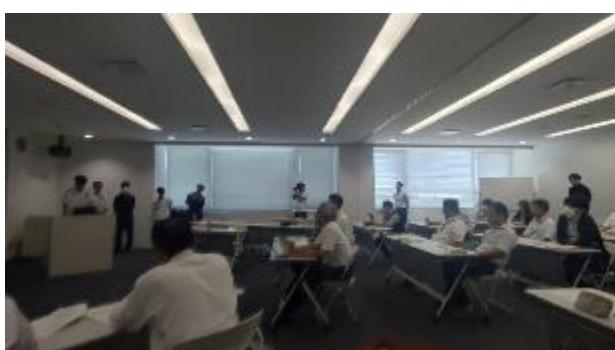
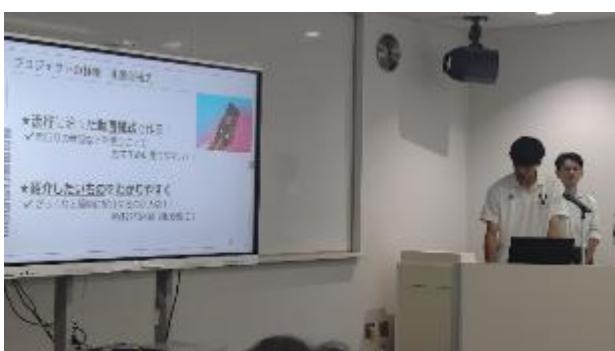
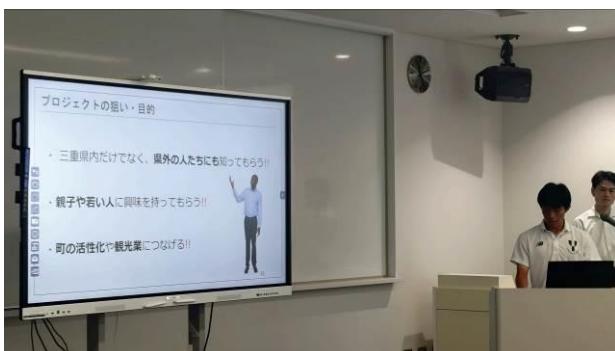
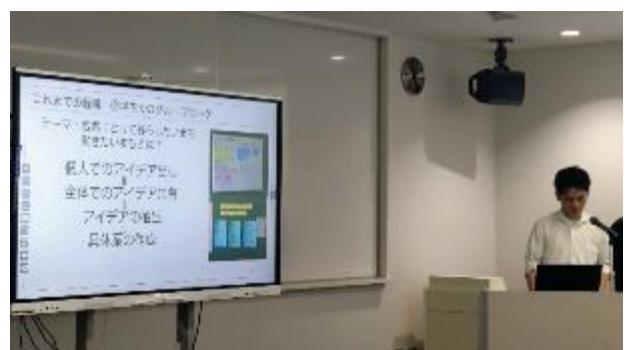
日 時：令和7年7月24日(木曜日)11:50～12:00

場 所：川越町役場 2階 大会議室

【本日のプログラム】

- | | |
|-------|--|
| 11:00 | ① あいさつ
・川越町 木村光宏 副町長
・四日市大学総合政策学部 吉川和狭 特任准教授 |
| 11:10 | ② 自己紹介
・川越町出席者
・四日市大学出席者 |
| 11:15 | ③ 成果発表 |
| | |
| 11:40 | ④ 質疑応答 |
| 12:00 | 記念撮影 |





III 若者会議のまとめ

1. 発表内容

1. 若者にとって暮らしたいまちにするには

- ・空き家を格安で貸すなど、家賃などが安いこと。
- ・道路、交通機関を整備し、利便性を高めること。
- ・ショッピングモールやスポーツ施設などの遊び、楽しめる場所があること。

2. 若者にとって働きたいまちにするには

- ・多様な職種があること。
- ・スタートアップなどの起業支援が充実していること。
- ・町内外で町内企業の紹介や就職の説明会が開催されること。

3. 若者が暮らしたい、働きたいまちにするための取り組みアイデア

●魅力をつくるから届けるまちへ

- ・魅力があっても知ってもらえてない。
- ・イベント（花火大会、音楽フェスなど）は一時的な効果しか得られない。
- ・知名度を高めるために宣伝に力を入れる。

●今ある川越町の魅力を継続的に発信し、知ってもらうことが必要

4. プロジェクト提案

《川越町の課題》

- ・インパクト、印象に残るもののが少ない。
- ・町外向けのイベントや行事が少ない。
- ・いい場所なのに知ってもらえていない。

《プロジェクトのテーマ》

～TikTok で若者に川越町を知ってもらおう～

《プロジェクトの狙い・目的》

- ・三重県内だけでなく、県外の人達にも知ってもらおう。
- ・親子や若い人に興味を持ってもらおう。
- ・町の活性化や観光につなげよう。

《ターゲット》

- ・三重県内や愛知県に住む主に若者や親子

《伝えたいこと》

- ・①電力館 ②かまぼこ ③カフェ ④海岸

《発信方法》

ステップ1 川越町のTikTokアカウントを作る

- ・川越町のアカウントであることが一目でわかるようにする。

ステップ2 動画を投稿する

- ・老若男女を問わず、誰でもわかる動画にする。
- ・川越町の長所を最大限にアピールする。

ステップ3 流行に沿った動画形式にする

- ・流行りの音源などを使うとおすすめになりやすい。

ステップ4 紹介したいものをわかりやすく表現する

- ・ざっくりと簡単に紹介するのが大切。具体的な内容は概要欄に掲載する。

ステップ5 定期的に動画を発信する

- ・1回の投稿ではあまり注目されない。
- ・紹介したいもの、知ってほしいことは他にも沢山あるので、定期的に発信する。
- ・継続して注目される。

《今後の展開》

★TikTokを見て来たという人が増え⇒川越に来てもらって⇒良さに気づく⇒また来たいと思ってもらう

★徐々に親子や若者の来訪者が増える⇒まちの活気が沸く⇒元気なまちになる

《提案内容のまとめ》

★川越町をもっと知ってもらうべき

- ・名古屋へのアクセスが良いこと。
- ・遊びやすい場所が沢山あること。

★TikTokを使って知名度を上げる

- ・川越町の長所を最大限にアピール。
- ・少しでも興味を持った人を増やすこと。

★沢山の人に来てもらい、元気なまちにする

- ・若い人、親子が増えるとまちに活気が出る。
- ・住みたいと思う人も増える。

2. 質疑内容

《質問 ①》

- ・川越町の魅力を探すのは大変だったか？

《回答 ①》

- ・行きやすく、カフェも多いなど、川越町の良さを見つけるのは大変ではなかつた。こうした魅力をもっと多くの人に知ってもらえると良い。

《質問 ②》

- ・川越町に住みたいか？

《回答 ②》

- ・川越町は買い物も交通も便利なので住みやすいと思う。
- ・都会のような暮らしを望む人、田舎を望む人には難しいが、ちょうど良い住み心地だと思う。
- ・住みたいとは思わないが、子育てするには、子どもがのびのびできるまちだと思う。
- ・川越町はいいまちであるが住みたくはない。もっと栄えている所に行きたい。三重県は電車もあり、JRで色々な所に行けるのが良い。
- ・アパートやマンションで安い物件があれば住んでみたいと思う。
- ・住みたいとは思わない。四日市よりも発展しておらず、職場も、特徴がない。今住んでいる人を大事にして定住してもらうのも良い。

《質問 ③》

- ・他の市町と比べて川越町の良いと思うところは？

《回答 ③》

- ・通勤・通学がしやすく、四日市や名古屋でも働くことができて住みやすい。また、スーパーも充実していると思う。

《質問 ④》

- ・川越町の弱みがあれば教えてほしい。

《回答 ④》

- ・静かなところ。住んでもらうにはよいが、他所から観光に来てもらえていない。車があると便利なので、色々な人に刺さる観光地があると良い。

《質問 ⑤》

- ・川越町は静かで遊べる場がないということだが、どのような施設があると良いか？

《回答 ⑤》

- ・映画館、カラオケ、ボーリングなどができるショッピングモールがあると若者にはよいと思う。

《質問 ⑥》

- ・TikTok の動画は良かった。若者が住みたいと興味をもっと持ってもらえるように引き続き、情報発信をお願いしたい。

《質問 ⑦》

- ・刺さる言葉での「プロモーション」、「継続性」、都会と田舎の「ほどほど」が大事で、観光で人を呼んで副産物を生み出すことが大切という提案であったが、参考にした都市があれば教えてほしい。

《回答 ⑤》

- ・岡崎市はユーチューバーが発信することで、多くの人が来るようになった。著名人を使って発信していくのも一つの手であると思う。
- ・八王子市は色々な建物が建ち、ショッピングモールができ、アパート・マンションも増えた。

3. さいごに

副町長：町のキャッチフレーズである「つながる笑顔 ずっと暮らしたい
町 かわごえ」のように、色々な立場、世代を超えた交流の大切さを改め
て思った。引き続き、四日市大学との連携をお願いしたい。

吉川先生：川越町は遊べる場、施設もある、働く場も30分で行くことができ、住
む場所として良い。住むための選択肢の一つにしていくには、まずは
知ってもらうことが大切であり、今回はTikTokでの発信に取り組ん
だ。

岡先生：今回の若者会議、この成果発表会を通じて、学生も自信を持ったと思
う。また、多くの学びもあったと思うため、このような場を作っていて
いただき大変感謝している。

また、四日市大学のネパール人学生も町に関わっており、今後も大学
と地域との交流を続け、大学と地域がWIN-WINになるように、今
後も学生達がまちの研究をしていくように持っていきたい。



記念写真